

平成22年3月期 第2四半期決算短信

平成21年11月13日

上場取引所 東 福

上場会社名 株式会社 沖縄銀行

コード番号 8397 URL <http://www.okinawa-bank.co.jp/>

代表者 (役職名) 取締役頭取 (氏名) 安里 昌利

問合せ先責任者 (役職名) 取締役総合企画本部長 (氏名) 花城 忠司

TEL 098-867-2141

四半期報告書提出予定日 平成21年11月27日 配当支払開始予定日 平成21年12月10日

特定取引勘定設置の有無 無

(表示単位未満は切り捨て)

1. 平成22年3月期第2四半期(中間期)の連結業績(平成21年4月1日～平成21年9月30日)

(1) 連結経営成績

(%表示は対前年中間期増減率)

	経常収益		経常利益		中間純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%
21年9月中間期	26,738	△2.6	6,687	128.8	4,315	378.0
20年9月中間期	27,454	△2.3	2,922	△60.6	902	△77.6

	1株当たり中間純利益	潜在株式調整後1株当たり中間純利益
	円 銭	円 銭
21年9月中間期	204.17	—
20年9月中間期	42.21	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産	連結自己資本比率 (国内基準)
	百万円	百万円	%	円 銭	%
21年9月中間期	1,610,625	106,650	6.4	4,947.26	12.02
21年3月期	1,454,095	99,471	6.6	4,578.40	11.61

(参考) 自己資本 21年9月中間期 104,277百万円 21年3月期 97,194百万円

(注)1. 「自己資本比率」は、(期末純資産の部合計－期末新株予約権－期末少数株主持分)を期末資産の部合計で除して算出しております。

(注)2. 「連結自己資本比率(国内基準)」は、「銀行法第14条の2の規定に基づき、銀行がその保有する資産等に照らし自己資本の充実の状況が適当であるかどうかを判断するための基準(平成18年金融庁告示第19号)」に基づき算出しております。

2. 配当の状況

	1株当たり配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
21年3月期	—	30.00	—	30.00	60.00
22年3月期	—	32.50	—	—	—
22年3月期 (予想)	—	—	—	32.50	65.00

(注)配当予想の当四半期における修正の有無 有

3. 平成22年3月期の連結業績予想(平成21年4月1日～平成22年3月31日)

(%表示は対前期増減率)

	経常収益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	53,400	△2.0	10,600	112.3	6,500	132.3	307.95

(注)連結業績予想数値の当四半期における修正の有無 有

4. その他

(1) 期中における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) 無

(2) 中間連結財務諸表作成に係る会計処理の原則・手続、表示方法等の変更(中間連結財務諸表作成のための基本となる重要な事項の変更に記載されるもの)

- ① 会計基準等の改正に伴う変更 無
② ①以外の変更 無

(3) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	21年9月中間期	21,815,881株	21年3月期	21,815,881株
② 期末自己株式数	21年9月中間期	738,064株	21年3月期	586,903株
③ 期中平均株式数(中間期)	21年9月中間期	21,136,440株	20年9月中間期	21,383,349株

(個別業績の概要)

1. 平成22年3月期第2四半期(中間期)の個別業績(平成21年4月1日～平成21年9月30日)

(1) 個別経営成績

(%表示は対前年中間期増減率)

	経常収益		経常利益		中間純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%
21年9月中間期	19,558	△1.9	5,941	117.3	3,891	286.2
20年9月中間期	19,953	△4.1	2,732	△56.7	1,007	△73.2

	1株当たり中間純利益	
	円 銭	
21年9月中間期	184.10	
20年9月中間期	47.11	

(2) 個別財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産	単体自己資本比率 (国内基準)
	百万円	百万円	%	円 銭	%
21年9月中間期	1,597,655	101,874	6.3	4,833.25	11.66
21年3月期	1,438,072	95,216	6.6	4,485.23	11.35

(参考) 自己資本 21年9月中間期 101,874百万円 21年3月期 95,216百万円

(注)1. 「自己資本比率」は、(期末純資産の部合計－期末新株予約権)を期末資産の部合計で除して算出しております。

(注)2. 「単体自己資本比率(国内基準)」は、「銀行法第14条の2の規定に基づき、銀行がその保有する資産等に照らし自己資本の充実の状況が適当であるかどうかを判断するための基準(平成18年金融庁告示第19号)」に基づき算出しております。

2. 平成22年3月期の個別業績予想(平成21年4月1日～平成22年3月31日)

(%表示は対前期増減率)

	経常収益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	39,000	△1.9	9,700	118.7	6,000	107.5	284.26

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

1. 当行は、特定事業会社(企業内容等の開示に関する内閣府令第17条の15第2項に規定する事業を行う会社)に該当するため、第2四半期会計期間については、中間連結財務諸表および中間財務諸表を作成しております。

2. 本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当行が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。なお、上記業績予想(平成22年3月期の連結業績予想及び平成22年3月期の個別業績予想)については、平成21年5月14日に公表いたしました通期業績予想の数値から修正しています。業績予想に関する事項については、4ページをご覧ください。

【定性的情報・財務諸表等】

1. 連結経営成績に関する定性的情報

平成21年度上半期の国内経済は、設備投資が減少していることや所得・雇用環境が依然として厳しい状況にあるものの、経済対策の効果により個人消費に持ち直しの動きが見られることや、生産面でも鉱工業生産における輸出の増加や在庫面から生産下押し圧力が弱まっていることなどから、全体としては持ち直しの動きが見られます。

このような状況下、上半期の県内景況は、個人消費関連ではスーパー売上高及び家電卸売出荷額が前年同期を上回ったほか、建設関連においても、公共工事請負金額が前年同期を上回りました。また、企業倒産については倒産件数及び負債総額ともに前年同期を下回りました。

一方、観光関連では、景気低迷や新型インフルエンザの影響などから入域観光客数が伸び悩み、前年同期を下回りました。また、雇用情勢については、雇用対策の効果がみられるものの、依然厳しい状況が続いていることなどから、全体としては総じて業況の弱さが見られました。

このような環境のもと、名実共に地域ナンバーワンバンクの実現に向けて「中期経営計画2009～2010」に定めた経営戦略に基づく各施策の着実な実行により顧客サービスの充実と業績の向上に努めました結果、当グループの当中間連結会計期間の業績は次のとおりとなりました。

当中間連結会計期間の経常収益は、貸出金利息の増加等により資金運用収益は増加したものの、投資信託及び年金保険の販売低迷等による役務取引等収益の減少や、株式等売却益の減少等により、前中間連結会計期間比7億15百万円減少の267億38百万円となりました。一方、経常費用は、預金利息の減少等により資金調達費用が減少したことに加え、国債等関係損失及び不良債権処理額が減少したことなどから、前中間連結会計期間比44億81百万円減少の200億51百万円となりました。

以上の結果、当中間連結会計期間の経常利益は、前中間連結会計期間比37億65百万円増加の66億87百万円、中間純利益は、前中間連結会計期間比34億12百万円増加の43億15百万円となりました。

2. 連結財政状態に関する定性的情報

預金は、個人預金増強キャンペーンを実施し個人預金増強に努めたほか、法人預金についても「SR(ストロングリレーション)活動」に注力、資金トレースに努めた結果、銀行・信託勘定合わせ前連結会計年度末比1,325億円増加の1兆4,500億円となりました。なお、前中間連結会計期間末比では1,636億円増加しております。

貸出金は、ローンFPステーションを中心として営業推進に努めた結果、住宅ローンを中心に個人向けローンが堅調に増加したほか、「原材料価格高騰対応等緊急保証制度」による中小企業向け貸出を推進した結果、事業性貸出も順調に推移したことから、銀行・信託勘定合わせ前連結会計年度末比67億円増加の1兆1,200億円となりました。なお、前中間連結会計期間末比では485億円増加しております。

有価証券は、国債、地方債など公共債を中心に資金の効率的な運用と安定収益の確保に努めました結果、前連結会計年度末比828億円増加の3,117億円となりました。なお、前中間連結会計期間末比では449億円増加しております。

3. 連結業績予想に関する定性的情報

通期の業績予想について、有価証券利息配当金及び国債等債券損益が当初予想を上回る見込みとなったこと、並びに一部の子会社において与信費用が当初予想を下回る見込みとなったことを主因として、平成21年5月14日に公表いたしました連結及び単体の通期業績予想を修正しております。

平成22年3月期連結業績予想数値の修正(平成21年4月1日～平成22年3月31日)

	経常収益	経常利益	当期純利益	1株当たり 当期純利益
	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A)	52,500	10,000	5,600	263.79
今回発表予想(B)	53,400	10,600	6,500	307.95
増減額(B-A)	900	600	900	—
増減率(%)	1.7	6.0	16.0	—
(ご参考)前期実績 (平成21年3月期)	54,499	4,991	2,797	131.02

【ご参考】

平成22年3月期個別業績予想数値の修正(平成21年4月1日～平成22年3月31日)

	経常収益	経常利益	当期純利益	1株当たり 当期純利益
	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A)	38,200	8,700	5,400	254.36
今回発表予想(B)	39,000	9,700	6,000	284.26
増減額(B-A)	800	1,000	600	—
増減率(%)	2.0	11.4	11.1	—
(ご参考)前期実績 (平成21年3月期)	39,786	4,434	2,890	135.41

※ 本資料に記載されている業績予想は、発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績は、今後様々な要因によって予想値と異なる結果となる可能性があります。

4. その他

- (1) 期中における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動)

該当事項なし

- (2) 中間連結財務諸表作成に係る会計処理の原則・手続、表示方法等の変更

該当事項なし

5. 【中間連結財務諸表】
 (1) 【中間連結貸借対照表】

(単位：百万円)

	前中間連結会計期間末 (平成20年9月30日)	当中間連結会計期間末 (平成21年9月30日)	前連結会計年度の 要約連結貸借対照表 (平成21年3月31日)
資産の部			
現金預け金	31,599	39,029	33,395
コールローン及び買入手形	2,226	79,503	25,945
買入金銭債権	179	188	174
有価証券	266,770	311,701	228,847
貸出金	1,058,149	1,109,338	1,101,615
外国為替	1,515	1,408	2,499
リース債権及びリース投資資産	19,616	19,379	19,286
その他資産	26,799	30,522	19,887
有形固定資産	17,741	17,591	17,707
無形固定資産	1,847	1,688	1,809
繰延税金資産	5,966	3,485	6,346
支払承諾見返	11,692	11,700	11,675
貸倒引当金	△14,707	△14,910	△15,094
資産の部合計	1,429,396	1,610,625	1,454,095
負債の部			
預金	1,261,456	1,430,264	1,294,675
コールマネー及び売渡手形	5,000	—	—
借入金	15,649	14,100	14,425
外国為替	87	44	63
信託勘定借	11,688	9,137	11,171
その他負債	15,222	29,783	13,792
賞与引当金	683	687	678
退職給付引当金	5,624	5,855	5,690
役員退職慰労引当金	266	252	299
信託元本補填引当金	249	231	274
利息返還損失引当金	95	138	91
睡眠預金払戻損失引当金	82	85	85
繰延税金負債	—	0	0
再評価に係る繰延税金負債	1,698	1,693	1,697
支払承諾	11,692	11,700	11,675
負債の部合計	1,329,496	1,503,974	1,354,623
純資産の部			
資本金	22,725	22,725	22,725
資本剰余金	17,630	17,630	17,630
利益剰余金	56,177	61,116	57,430
自己株式	△1,639	△2,667	△2,171
株主資本合計	94,893	98,804	95,614
その他有価証券評価差額金	1,744	4,488	574
繰延ヘッジ損益	△109	21	35
土地再評価差額金	970	963	970
評価・換算差額等合計	2,605	5,473	1,579
少数株主持分	2,400	2,373	2,276
純資産の部合計	99,900	106,650	99,471
負債及び純資産の部合計	1,429,396	1,610,625	1,454,095

(2)【中間連結損益計算書】

(単位：百万円)

	前中間連結会計期間 (自 平成20年4月1日 至 平成20年9月30日)	当中間連結会計期間 (自 平成21年4月1日 至 平成21年9月30日)	前連結会計年度の 要約連結損益計算書 (自 平成20年4月1日 至 平成21年3月31日)
経常収益	27,454	26,738	54,499
資金運用収益	16,456	16,548	32,705
(うち貸出金利息)	14,171	14,439	28,629
(うち有価証券利息配当金)	1,840	1,952	3,345
信託報酬	248	171	464
役務取引等収益	1,987	1,875	3,790
その他業務収益	7,826	7,658	15,569
その他経常収益	935	484	1,969
経常費用	24,532	20,051	49,507
資金調達費用	2,715	2,131	5,005
(うち預金利息)	2,437	1,929	4,496
役務取引等費用	691	710	1,401
その他業務費用	8,594	5,630	16,015
営業経費	9,950	9,974	19,641
その他経常費用	2,580	1,604	7,444
経常利益	2,922	6,687	4,991
特別利益	182	212	398
固定資産処分益	0	2	11
償却債権取立益	178	165	387
信託元本補填引当金戻入益	4	43	—
特別損失	326	65	345
固定資産処分損	7	16	26
減損損失	—	49	0
早期割増退職金	319	—	319
税金等調整前中間純利益	2,777	6,833	5,043
法人税、住民税及び事業税	1,842	2,074	2,035
法人税等調整額	△46	346	252
法人税等合計	1,795	2,421	2,287
少数株主利益	79	96	△40
中間純利益	902	4,315	2,797

(3)【中間連結株主資本等変動計算書】

(単位：百万円)

	前中間連結会計期間 (自 平成20年4月1日 至 平成20年9月30日)	当中間連結会計期間 (自 平成21年4月1日 至 平成21年9月30日)	前連結会計年度の 連結株主資本等 変動計算書 (自 平成20年4月1日 至 平成21年3月31日)
株主資本			
資本金			
前期末残高	22,725	22,725	22,725
当中間期変動額			
当中間期変動額合計	—	—	—
当中間期末残高	22,725	22,725	22,725
資本剰余金			
前期末残高	17,630	17,630	17,630
当中間期変動額			
自己株式の処分	0	—	△0
当中間期変動額合計	0	—	△0
当中間期末残高	17,630	17,630	17,630
利益剰余金			
前期末残高	55,916	57,430	55,916
当中間期変動額			
剰余金の配当	△641	△636	△1,282
中間純利益	902	4,315	2,797
土地再評価差額金の取崩	—	6	0
当中間期変動額合計	261	3,685	1,514
当中間期末残高	56,177	61,116	57,430
自己株式			
前期末残高	△1,629	△2,171	△1,629
当中間期変動額			
自己株式の取得	△10	△496	△543
自己株式の処分	0	—	1
当中間期変動額合計	△9	△496	△541
当中間期末残高	△1,639	△2,667	△2,171
株主資本合計			
前期末残高	94,642	95,614	94,642
当中間期変動額			
剰余金の配当	△641	△636	△1,282
中間純利益	902	4,315	2,797
自己株式の取得	△10	△496	△543
自己株式の処分	0	—	1
土地再評価差額金の取崩	—	6	0
当中間期変動額合計	251	3,189	972
当中間期末残高	94,893	98,804	95,614
評価・換算差額等			
その他有価証券評価差額金			
前期末残高	153	574	153
当中間期変動額			
株主資本以外の項目の当中間期変動額(純額)	1,590	3,914	420
当中間期変動額合計	1,590	3,914	420
当中間期末残高	1,744	4,488	574

(単位：百万円)

	前中間連結会計期間 (自 平成20年4月1日 至 平成20年9月30日)	当中間連結会計期間 (自 平成21年4月1日 至 平成21年9月30日)	前連結会計年度の 連結株主資本等 変動計算書 (自 平成20年4月1日 至 平成21年3月31日)
繰延ヘッジ損益			
前期末残高	△26	35	△26
当中間期変動額			
株主資本以外の項目の当中間期変動額 (純額)	△82	△14	61
当中間期変動額合計	△82	△14	61
当中間期末残高	△109	21	35
土地再評価差額金			
前期末残高	970	970	970
当中間期変動額			
株主資本以外の項目の当中間期変動額 (純額)	－	△6	△0
当中間期変動額合計	－	△6	△0
当中間期末残高	970	963	970
評価・換算差額等合計			
前期末残高	1,097	1,579	1,097
当中間期変動額			
株主資本以外の項目の当中間期変動額 (純額)	1,508	3,893	482
当中間期変動額合計	1,508	3,893	482
当中間期末残高	2,605	5,473	1,579
少数株主持分			
前期末残高	2,326	2,276	2,326
当中間期変動額			
株主資本以外の項目の当中間期変動額 (純額)	74	96	△49
当中間期変動額合計	74	96	△49
当中間期末残高	2,400	2,373	2,276
純資産合計			
前期末残高	98,066	99,471	98,066
当中間期変動額			
剰余金の配当	△641	△636	△1,282
中間純利益	902	4,315	2,797
自己株式の取得	△10	△496	△543
自己株式の処分	0	－	1
土地再評価差額金の取崩	－	6	0
株主資本以外の項目の当中間期変動額 (純額)	1,582	3,989	433
当中間期変動額合計	1,834	7,178	1,405
当中間期末残高	99,900	106,650	99,471

(4) 継続企業の前提に関する注記

該当事項なし

6. 【中間財務諸表】
 (1) 【中間貸借対照表】

(単位：百万円)

	前中間会計期間末 (平成20年9月30日)	当中間会計期間末 (平成21年9月30日)	前事業年度の 要約貸借対照表 (平成21年3月31日)
資産の部			
現金預け金	30,981	38,517	32,939
コールローン	2,226	79,503	25,945
買入金銭債権	179	188	174
有価証券	267,490	312,409	229,566
貸出金	1,070,724	1,125,435	1,114,651
外国為替	1,515	1,408	2,499
その他資産	14,196	18,234	7,798
有形固定資産	15,859	16,324	16,184
無形固定資産	1,697	1,527	1,654
繰延税金資産	4,257	2,092	4,980
支払承諾見返	11,692	11,700	11,675
貸倒引当金	△9,683	△9,686	△9,996
資産の部合計	1,411,135	1,597,655	1,438,072
負債の部			
預金	1,269,403	1,442,342	1,302,807
コールマネー	5,000	—	—
借入金	900	900	900
外国為替	87	44	63
信託勘定借	11,688	9,137	11,171
その他負債	8,506	23,135	7,795
未払法人税等	1,499	1,753	237
リース債務	132	749	483
その他の負債	6,874	20,632	7,074
賞与引当金	548	560	549
退職給付引当金	5,492	5,708	5,551
役員退職慰労引当金	255	240	282
信託元本補填引当金	249	231	274
睡眠預金払戻損失引当金	82	85	85
再評価に係る繰延税金負債	1,698	1,693	1,697
支払承諾	11,692	11,700	11,675
負債の部合計	1,315,603	1,495,780	1,342,855
純資産の部			
資本金	22,725	22,725	22,725
資本剰余金	17,624	17,624	17,624
資本準備金	17,623	17,623	17,623
その他資本剰余金	0	0	0
利益剰余金	54,216	58,720	55,458
利益準備金	9,535	9,535	9,535
その他利益剰余金	44,681	49,184	45,923
別途積立金	42,920	44,520	42,920
繰越利益剰余金	1,761	4,664	3,003
自己株式	△1,639	△2,667	△2,171
株主資本合計	92,927	96,402	93,636
¹⁾ 他有価証券評価差額金	1,743	4,488	574
繰延ヘッジ損益	△109	21	35
土地再評価差額金	970	963	970
評価・換算差額等合計	2,604	5,472	1,580
純資産の部合計	95,531	101,874	95,216
負債及び純資産の部合計	1,411,135	1,597,655	1,438,072

(2)【中間損益計算書】

(単位：百万円)

	前中間会計期間 (自 平成20年4月1日 至 平成20年9月30日)	当中間会計期間 (自 平成21年4月1日 至 平成21年9月30日)	前事業年度の 要約損益計算書 (自 平成20年4月1日 至 平成21年3月31日)
経常収益	19,953	19,558	39,786
資金運用収益	16,120	16,075	31,786
(うち貸出金利息)	13,701	13,983	27,584
(うち有価証券利息配当金)	1,981	1,943	3,486
信託報酬	248	171	464
役員取引等収益	1,999	1,883	3,808
その他業務収益	646	965	1,717
その他経常収益	938	461	2,008
経常費用	17,220	13,617	35,352
資金調達費用	2,600	2,040	4,787
(うち預金利息)	2,452	1,944	4,526
役員取引等費用	1,204	1,225	2,418
その他業務費用	2,287	27	3,950
営業経費	9,178	9,182	18,131
その他経常費用	1,950	1,141	6,064
経常利益	2,732	5,941	4,434
特別利益	105	167	466
固定資産処分益	—	2	11
償却債権取立益	101	121	455
信託元本補填引当金戻入益	4	43	—
特別損失	326	65	344
固定資産処分損	7	15	25
減損損失	—	49	0
早期割増退職金	319	—	319
税引前中間純利益	2,511	6,043	4,556
法人税、住民税及び事業税	1,501	1,775	1,709
法人税等調整額	2	376	△43
法人税等合計	1,504	2,151	1,665
中間純利益	1,007	3,891	2,890

(3)【中間株主資本等変動計算書】

(単位：百万円)

	前中間会計期間 (自 平成20年4月1日 至 平成20年9月30日)	当中間会計期間 (自 平成21年4月1日 至 平成21年9月30日)	前事業年度の 株主資本等変動計算書 (自 平成20年4月1日 至 平成21年3月31日)
株主資本			
資本金			
前期末残高	22,725	22,725	22,725
当中間期変動額			
当中間期変動額合計	—	—	—
当中間期末残高	22,725	22,725	22,725
資本剰余金			
資本準備金			
前期末残高	17,623	17,623	17,623
当中間期変動額			
当中間期変動額合計	—	—	—
当中間期末残高	17,623	17,623	17,623
その他資本剰余金			
前期末残高	0	0	0
当中間期変動額			
自己株式の処分	0	—	△0
当中間期変動額合計	0	—	△0
当中間期末残高	0	0	0
資本剰余金合計			
前期末残高	17,624	17,624	17,624
当中間期変動額			
自己株式の処分	0	—	△0
当中間期変動額合計	0	—	△0
当中間期末残高	17,624	17,624	17,624
利益剰余金			
利益準備金			
前期末残高	9,535	9,535	9,535
当中間期変動額			
当中間期変動額合計	—	—	—
当中間期末残高	9,535	9,535	9,535
その他利益剰余金			
別途積立金			
前期末残高	38,490	42,920	38,490
当中間期変動額			
別途積立金の積立	4,430	1,600	4,430
当中間期変動額合計	4,430	1,600	4,430
当中間期末残高	42,920	44,520	42,920
繰越利益剰余金			
前期末残高	5,825	3,003	5,825
当中間期変動額			
剰余金の配当	△641	△636	△1,282
中間純利益	1,007	3,891	2,890
別途積立金の積立	△4,430	△1,600	△4,430
土地再評価差額金の取崩	—	6	0
当中間期変動額合計	△4,064	1,661	△2,822
当中間期末残高	1,761	4,664	3,003

(単位：百万円)

	前中間会計期間 (自 平成20年4月1日 至 平成20年9月30日)	当中間会計期間 (自 平成21年4月1日 至 平成21年9月30日)	前事業年度の 株主資本等変動計算書 (自 平成20年4月1日 至 平成21年3月31日)
利益剰余金合計			
前期末残高	53,851	55,458	53,851
当中間期変動額			
剰余金の配当	△641	△636	△1,282
中間純利益	1,007	3,891	2,890
別途積立金の積立	—	—	—
土地再評価差額金の取崩	—	6	0
当中間期変動額合計	365	3,261	1,607
当中間期末残高	54,216	58,720	55,458
自己株式			
前期末残高	△1,629	△2,171	△1,629
当中間期変動額			
自己株式の取得	△10	△496	△543
自己株式の処分	0	—	1
当中間期変動額合計	△9	△496	△541
当中間期末残高	△1,639	△2,667	△2,171
株主資本合計			
前期末残高	92,570	93,636	92,570
当中間期変動額			
剰余金の配当	△641	△636	△1,282
中間純利益	1,007	3,891	2,890
土地再評価差額金の取崩	—	6	0
自己株式の取得	△10	△496	△543
自己株式の処分	0	—	1
当中間期変動額合計	356	2,765	1,066
当中間期末残高	92,927	96,402	93,636
評価・換算差額等			
その他有価証券評価差額金			
前期末残高	152	574	152
当中間期変動額			
株主資本以外の項目の当中間期変動額(純額)	1,590	3,913	421
当中間期変動額合計	1,590	3,913	421
当中間期末残高	1,743	4,488	574
繰延ヘッジ損益			
前期末残高	△26	35	△26
当中間期変動額			
株主資本以外の項目の当中間期変動額(純額)	△82	△14	61
当中間期変動額合計	△82	△14	61
当中間期末残高	△109	21	35
土地再評価差額金			
前期末残高	970	970	970
当中間期変動額			
株主資本以外の項目の当中間期変動額(純額)	—	△6	△0
当中間期変動額合計	—	△6	△0
当中間期末残高	970	963	970

(単位：百万円)

	前中間会計期間 (自 平成20年4月1日 至 平成20年9月30日)	当中間会計期間 (自 平成21年4月1日 至 平成21年9月30日)	前事業年度の 株主資本等変動計算書 (自 平成20年4月1日 至 平成21年3月31日)
評価・換算差額等合計			
前期末残高	1,096	1,580	1,096
当中間期変動額			
株主資本以外の項目の当中間期変動額(純額)	1,507	3,892	483
当中間期変動額合計	1,507	3,892	483
当中間期末残高	2,604	5,472	1,580
純資産合計			
前期末残高	93,667	95,216	93,667
当中間期変動額			
剰余金の配当	△641	△636	△1,282
中間純利益	1,007	3,891	2,890
土地再評価差額金の取崩	—	6	0
自己株式の取得	△10	△496	△543
自己株式の処分	0	—	1
株主資本以外の項目の当中間期変動額(純額)	1,507	3,892	483
当中間期変動額合計	1,864	6,657	1,549
当中間期末残高	95,531	101,874	95,216

(4) 継続企業の前提に関する注記

該当事項なし

【ご参考】

○中間信託財産残高表

(単位：百万円)

資産			
科目	前中間連結会計期間末 (平成20年9月30日)	当中間連結会計期間末 (平成21年9月30日)	前連結会計年度末 (平成21年3月31日)
貸出金	13,336	10,737	11,750
その他債権	13	9	10
銀行勘定貸	11,688	9,137	11,171
合計	25,038	19,884	22,932

(単位：百万円)

負債			
科目	前中間連結会計期間末 (平成20年9月30日)	当中間連結会計期間末 (平成21年9月30日)	前連結会計年度末 (平成21年3月31日)
金銭信託	25,038	19,884	22,932
合計	25,038	19,884	22,932